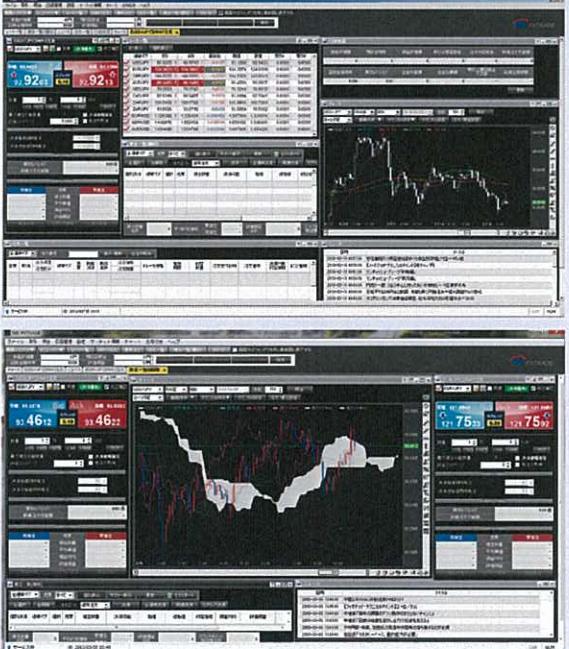




尾崎社長からFX取引の仕組みを教えてもらう。



と説明してくれた。FX取引のレバッジは、個人であれば最大25倍までとなっているので、仮に1ドル100円とすると、4万円の資金があれば最大で1万ドル(100万円分)の取引を行える。同社の最小取引単位は1通貨単位。米ドル／円だと、4円で1ドルの取引から参加可能。投資初心者にとり参加ハードルは低

い。PC、携帯、スマートフォン(スマホ)を通じて24時間どこでも取引できる使い勝手の良さも見逃せない。

実際に同社でFX取引に参加しているのは、30代の男性会社員が最も多いが、若い女性や主婦層の割合も高い。最近は、スマホでゲームに親しむ若者層が金融の勉強を兼ね少額でFX取引に参加する例も増えてきているという。

「今や個人のFX取引高は1日あたり15兆円を超える規模に達してきています。かつては主に株式などの取引を手がけていた人々の派生的な参入が多かったのですが、最近では投資型商品の『入門編』としてFXをしている」という。

SBI FXトレードの取り組み

SBI FXトレードは、昨年5月に開業した会社だ。総合金融を手掛けるSBIグループの中において、それまでのグループ顧客層で手薄だった若年層にもフォーカスしたサービスを展開。新たな層を呼び込むとともに、FX取引を通じて金融リテラシーを高め、次世代の投資家へと成長していく流れを作る——というのが、同社の目指すところだ。この目標に向けて、同社は「顧客中心主義」のもと、公正かつ透明性のある取引環境をすべての顧客に提供することに全力で取り組む。

「後発だからこそ、既存のFX会社がこれまで継ぎ足して構築してきたものを、当社は最初から『完全版』として提供できます。透明性や安全性、安心感といった面でのクオリティは極めて高くなっています」こう、尾崎社長は自信を見せる。

始める人も多くなっています」法制度では、2005年から11年にかけ、顧客資産の全額信託保全の義務化、損失を一定水準で抑えるためのロスカットルール徹底、過剰な投機的取引を抑えるレバッジ規制の導入など、投資家保護の制度が整備された。このことも、個人の取引参入を促す大きな要因だという。



益子直美の
アタック
インタビュー

SBI FXトレード

FX業界をリードしながら目指すは「トップ」の座

FX取引の魅力

東京・六本木の泉ガーデンタワーに本社があるSBI FXトレード(尾崎文紀・代表取締役社長)。眼下に繁華街の喧騒が一望できる、オフィスに隣接した会議室で尾崎社長に話を聞く。まず、「FX取引とは何か? 尾崎社長は、「1998年に改正外為法(外国為替及び外国貿易法)が施行され、それまで銀行でしか取引できなかつた為替取引が自由化されたことによつて生まれたのがFX取引です。銀行間で通常100万ドル単位とされる為替取引を個人が取引に参加しやすくなり小口化し、またレバッジ手法を取り入れることで投資効率を高めた金融商品となっています」

出口の見えないデフレ不況の中、アベノミクスへの期待からか経済の明るい話題が徐々に増えてきた。円高も修正基調で、円安トレンドが形成されつつある。それに伴い人々のFX投資(外国為替証拠金取引)への関心も高まってきた。投資や資産運用にはあまり縁がないという益子直美さんだが、資産を残し老後に備えるのも大切なこと。今回、システムがしっかりと整い、将来にわたって永く取引ができるFX業者を見つけるべく、「SBI FXトレード」を訪ね、FXについて学ぶ。

テムの安定度はベストだと思いま
す」(30代・男性)など評価が高い。
「ご意見の中には、厳しいご指摘や
叱咤・激励もありますが、それらを
含め、お客様からいただくお声は全
て私たちの大重要な宝です。当社は、
当初から『サービス向上委員会』を
設置して、お客様の生の声を会社ス
タッフ全員が共有し実際のサービス
として実現できるようスピードに
取り組みの成果は会社の成長につ
いて実現できています」

「フリー、フェア、
グローバル」「市
場はリスクをとつ
て取引参加していく
ださる投資家のた
めのもの」との理
念のもと、模範と
なり市場を整備し
てくれる。

すべてがまだ新しい世界で、限り
ない成長に向かう戦略とFX資産形
成のパートナーとしての確かさを感じ
た。じ取れる取材だった。



SBI FXトレード

東京都港区六本木 1-6-1



www.sbfxt.co.jp



尾崎社長にメインオフィスを案内してもらう。成長企業の活気を感じた。

ながる。取引高は、既存業者を軒並
み抜き去り、月間で早くも10兆円を
超えるというから驚きだ。

「急成長を続けているFX取引です
が、歴史は15年余
り、他の投資商品
と比べれば、まだ
まだ新しい取引で
す。顧客預かり規
模でみても、業界
全体で近年1兆円
を超えたばかり
で、株式市場の1
80兆円、外貨預
金の5兆円と比べ
れば、大きな成長
が期待できます」

尾崎社長は、マ
ーケットの成長余
地の大きさを教え
てくれた。

「フリー、フェア、
グローバル」「市
場はリスクをとつ
て取引参加していく
ださる投資家のた
めのもの」との理
念のもと、模範と
なり市場を整備し
てくれる。

「FX投資はパソコン、スマート
フォンで参加できる。こうした「気軽さ」もFX市場拡大
の大きな要因になっている。

「FX投資はパソコン、スマート
フォンで参加できる。こうした「気軽さ」もFX市場拡大
の大きな要因になっている。

「FX投資はパソコン、スマート
フォンで参加できる。こうした「気軽さ」もFX市場拡大
の大きな要因になっている。



さまざまな質問に丁寧に応じる尾崎文紀社長。

「当社が経営方針で最初に掲げているのが『最優良執行』。業界で初めて、取引数量に応じたスプレッドが変わることを採用、どこよりも透明性の高いプライス配信を行うとともに、米ドル円で0・1銭(1万通貨注文まで)といった業界最狭水準のスプレッドを提供しています。また、お客様のご注文はサーバ到達時のプライスで100%約定させますので、マーケットが荒れている時でも安心してお取引いただけます」

最近ではディーラーを置かない会社もある中、SBI FXトレードは、豊富なデイリール経験を持つSBIリクイディティ・マーケットのスタッフたちのアイディアで作られており細かい部分にまでディーラー目線が行き届いています。初心者から熟練者まで納得いただける機能です」

市場成長の余地は十分
SBI FXトレードは、営業開始から半年にして13年度オリコン顧客満足度ランクインで「FX取引(初心者)」部門第1位に輝いた。顧客からも「最小スプレッド!」の一言に尽きます」(30代・女性)や「シス



FX投資の奥深さを知った益子直美さん。

可(グレーアウト)にしたりすることがあるという。こうした業者の多くは、インターネットでの顧客ポジションのヘッジ(カバー)がほぼできていないため、顧客の利益が業者の損、といった顧客との利益相反関係にあるといい、注意が必要だ。

もちろん、SBI FXトレードは違う。SBI FXトレードは他社を圧倒する低スプレッドを実現しながら、安定した運営ができるという。尾崎社長が語る強みは、プライス面だけではない。

「当社の取引システムはもともと、クイディティ・マーケットのスタッフたちのアイディアで作られており細かい部分にまでディーラー目線が行き届いています。初心者から熟練者まで納得いただける機能です」



URL <http://keiejuku.net/>